

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

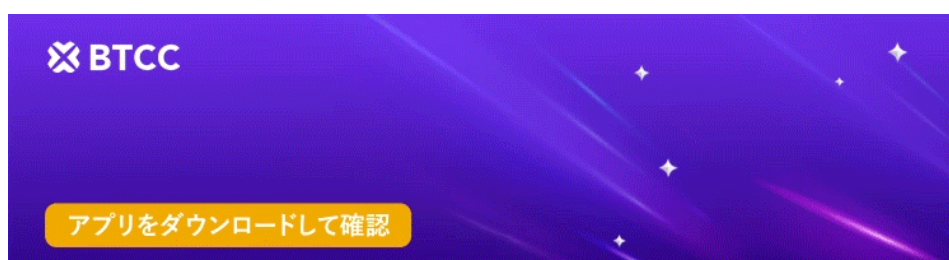
今すぐ口座開設/詳細はこちら



## DeFi開発者、暗号資産規制を検討

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/defi-crypto-220420>



[Google Playで手に入れよう](#)      [App Storeからダウンロード](#)  
[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## DeFi 開発者、規制された暗号資産についての発言

著名なDeFi（分散型金融）開発者の Andre Cronje 氏は、より手厳しい「暗号資産規制」よりも、[暗号資産（仮想通貨）](#)ビジネスが国家ブロックチェーンの枠組みの下で運営される「規制された暗号資産」と呼ばれるものの出現を呼びかけている。

Cronje氏は19日のブログで、暗号資産規制によって業界を取り締まろうとするよりも、規制された暗号資産の方が実現可能なアプローチであると呼んだ。

同氏は、規制された暗号資産は、暗号資産ビジネスが事業を行う国で必要なライセンスを申請することになると主張した。自国の暗号資産産業を規制しようとする国々は、「ナショナルブロックチェーン」と呼ぶものを立ち上げることができる。

「暗号資産規制を理由に規制団体と戦おうとするのではなく、規制された暗号資産に関与し、教育することを試みるべきです。トークン発行ライセンスはどのようなものであるべきか、[暗号資産取引所](#)の活動はどのように拡大されるべきか、などは焦点を当てるべきです」と付け加えた。

同氏がより良い暗号資産への規制を求める一方で、暗号資産文化に対して激怒した18日に公開されたブログ投稿に続くものだ。

Cronje氏は、規制された暗号資産アクセスに未来があると考える理由を19日のブログ投稿で明らかにした。このミッションのコアフォーカスを述べ、同氏は[暗号資産ETF](#)やミューチュアルファンド、準拠したカストディサービス、リスク報告ソリューション、資産トークン化プラットフォームなどの分野を挙げた。

Cronje氏は3月に[メタバース](#)を辞め、当時いくつかのプロトコルの制御を引き継ぐと発表した。[DeFi](#)開発者のこれらの最新の発言は、業界への復帰を示唆しているのかもしれない。

## 【他の記事】

[【マスターカードEVP】暗号資産やNFTの採用などを言及](#)

[【ロビンフッドCEO】ドージコインが未来の通貨になるか](#)

[仮想通貨市場が急伸傾向につれ、DeFiトークンも上昇トレンド](#)

[【週間まとめ】先週の仮想通貨市場の動き](#)

[モルガンスタンレー、イーサリアムのリスクについて警告](#)

[仮想通貨の需要高騰に対する企業の対応方法](#)